

2024年10月18日

各位

THE WHY HOW DO COMPANY 株式会社  
 代表取締役会長兼社長 田邊勝己  
 (コード番号: 3823 東証スタンダード)  
 問合せ先: 取締役副社長 橋本 直樹  
 電話番号: (03) 4405-5460

連結業績及び個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

2024年8月期連結業績及び個別業績につきまして、それぞれ前期実績との差異が生じたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 前期実績との差異について

2024年8月期連結業績と前期実績との差異 (2023年9月1日~2024年8月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益 (円 銭)
前期実績 (A)	941	△243	△296	△347	△10.02
当期実績 (B)	747	△247	△290	△961	△17.60
増減額 (B-A)	△194	△4	6	△614	
増減率 (%)	△20.6	—	—	—	

2024年8月期個別業績と前期実績との差異 (2023年9月1日~2024年8月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益 (円 銭)
前期実績 (A)	308	△259	△358	△351	△10.15
当期実績 (B)	72	△215	△762	△951	△17.41
増減額 (B-A)	△236	44	△404	△600	
増減率 (%)	△76.6	—	—	—	

2. 差異の理由

連結業績の売上については、当社子会社の飲食関連事業において、飲食業の直営店の営業を終了し、商標権の管理、サブリースに集中して継続を図る方向にしたこと、及びソリューション事業において、スポーツ IoT

関連事業の一部契約が終了したこと等により、大幅に売上が減少いたしました。連結業績の当期純利益については、産業廃棄物関連事業の事業計画の遅延に伴い、当該事業で保有する資産の評価を見直し保守的に見積もったこと等により、減損損失として 634 百万円を特別損失として計上したこと等により、大幅に悪化いたしました。

個別業績の売上については、当社が 2024 年 7 月に純粋持株会社体制に移行し、当社の事業部門を会社分割により新たに設立した WHDC アクロディア株式会社に移したことから、減少いたしました。なお、産業廃棄物関連事業に係る資産について減損損失を計上した結果、当社が貸付貸し付けた債権に係る見積もり等を見直し個別決算において貸倒引当金繰入額 556 百万円を計上したことにより、個別業績の経常利益及び当期純利益が大幅に悪化いたしました。

以 上